

平成25年 第2回教育委員会 会議録

日 時	平成25年2月19日（火） 午後1時30分～3時
場 所	向日市役所 大会議室
出席委員	前田委員長、雨宮委員、白幡委員、松本委員、奥野教育長
欠席委員	なし
事 務 局	教育部長、次長兼教育総務課長、次長兼学校教育課長、生涯学習課長、 図書館・文化資料館長、学校教育課担当課長、学校教育課主幹2名、学校 教育課指導主事、教育総務課課長補佐
議 題	委員会諸報告
傍 聴 者	1人
委員長	開会宣言
委員長	本日は、議案がないので委員会諸報告について順次説明を願う。
事務局	— 体罰に係る実態把握について — 資料（I）に基づいて説明
	【質疑等】
委員	体罰の実態把握について、中学校ではアンケート調査であるが、小学校は保護者や本人からの申し出である。仮に担任が体罰をしていた場合、子ども達は誰に言えば良いのか。
事務局	保健室の先生、隣の学級の先生、校長、教頭先生も含め話しやすい先生に申し出ることとなっている。
委員	保護者の申し出期間が設けられているが、この期間を過ぎてからも申し出ても良いというのは周知されているのか。
事務局	文部科学省の調査の関係で期間を設けているが、それを過ぎてでも申し出ることができるという形で取り組んでいる。
委員長	体罰は大きな問題である。なるべく早く対処していただきたい。
委員	ちょっとしたことでも体罰にならないか心配している先生もおられる。体罰とはどんなことか明確な言葉での明示がなされるとよい。

事務局	現在、文部科学省が平成19年2月に取りまとめた体罰の定義に基づいている。それについては校長会であらためて配付し、各校でも校内研修会を実施し、教員に徹底したところである。
委員	体罰調査の結果について、公表はされるのか。
事務局	まず、京都府の公表を受けてからである。内容や手法など、府が示すと聞いている。それを受けて検討することとなる。
教育長	早くにお知らせすることは必要であると思うが、現時点において本市の件数は0件である。
委員	何が体罰か？と細かく定めると、教師の行動がマニュアル化されてしまう心配があるのではないか。
教育長	子どもと教師の信頼関係をより深め、豊かな心の育成を家庭と連携してやっていきたい。
委員長	次の報告を願う。
事務局	<p>— 天文館有識者の会議について —</p> <p>天文館の運営について、専門的な見識を有する方々からご意見をいただくため、「天文館有識者の会議」を設置した。</p> <p>会議は、審議会等に該当しない。そのため、委嘱状も発行しない。</p> <p>構成は、学識経験者、有識者、学校及び行政関係者7名で組織する。</p> <p>年2～3回の会議を予定している。</p>
委員長	次の報告を願う。
事務局	<p>— 「土曜日を活用した教育」の取組について —</p> <p>資料（Ⅲ）に基づいて説明</p> <p>【質疑等】</p>
委員	児童生徒は全員参加となるのか。
事務局	教育課程に位置づけるので全員参加である。

委員	イメージとしては土曜日の保護者参観ということでもいいのか。															
事務局	現在、土曜日に実施している取組をうまく活用して、取り組めたらと考えている。															
教育長	できるだけ地域と一体となり取り組めたらと考えており、無理のないところで学校支援地域本部事業なども取り入れてと考えている。保護者参観や公開授業、ふるさと学習なども可能なところで取り組みたい。															
委員	先生方には負担感があるのではないか。															
教育長	教員の勤務については、振替日の確保が必要であり、平日や長期休業中も含め、工夫して取得するなども実践研究である。															
委員	これまでの取組で参考となる例はあるのか。															
教育長	取組例はあるが、学校規模や状況も違い、なかなか一概に比べることは難しい。															
委員	社会人講師の活用もひとつの方法であると思う。															
教育長	基本は教育委員会が示し、具体的な取組内容は学校と知恵を出し合い取り組んでいきたい。															
委員長	次の報告を願う。															
事務局	<p>— インフルエンザによる学級閉鎖の状況について —</p> <p>各学校においては、児童生徒の日常の健康観察を実施するとともに、手洗い、うがいなどの感染予防対策を徹底しているが、インフルエンザ患者は、平成24年1月中旬以降に増加している。</p> <p>○学級閉鎖等の状況について</p> <p>平成25年1月～2月19日までの間</p> <table border="0"> <tr> <td>小学校</td> <td></td> <td>(昨年度同時期)</td> </tr> <tr> <td> 学年閉鎖</td> <td>0</td> <td>(3小学校 4学年 10学級)</td> </tr> <tr> <td> 学級閉鎖</td> <td>3小学校 6学級</td> <td>(5小学校 30学級)</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 学年閉鎖</td> <td>0</td> <td>(0)</td> </tr> </table>	小学校		(昨年度同時期)	学年閉鎖	0	(3小学校 4学年 10学級)	学級閉鎖	3小学校 6学級	(5小学校 30学級)	中学校			学年閉鎖	0	(0)
小学校		(昨年度同時期)														
学年閉鎖	0	(3小学校 4学年 10学級)														
学級閉鎖	3小学校 6学級	(5小学校 30学級)														
中学校																
学年閉鎖	0	(0)														

学級閉鎖 1 中学校 1 学級 (3 中学校 9 学級)

○流行状況について

学級閉鎖を実施した学級数

平成 25 年 1 月 15 日 (火) ~ 1 月 18 日 (金)	2 学級
1 月 21 日 (月) ~ 1 月 25 日 (金)	1 学級
1 月 28 日 (月) ~ 2 月 1 日 (金)	0 学級
2 月 4 日 (月) ~ 2 月 8 日 (金)	3 学級
2 月 12 日 (火) ~ 2 月 15 日 (金)	0 学級
2 月 18 日 (月) ~ 2 月 19 日 (火)	1 学級

委員長

次の報告を願う。

事務局

— 平成 25 年度向日市の教育 (指導の重点) の策定について —
資料 (V) (VI) に基づいて説明

【質疑等 (学校教育)】

委員

ふるさと学習について、小中 9 年間を見通してのという部分をもっと強調してはどうか。

委員

環境教育に関わって 4 つのキーワードのうち、リフューズの意味が伝わりにくいのではないかと。また、これまでの 3 R に加えて、4 R とすることが適切かも含め検討する必要があるのではないかと。

事務局

いただいたご意見を踏まえ、次回に提案したい。

【質疑等 (社会教育)】

委員

《図書館》の項目の中で、「IT 化の促進」を削除したが、情報化社会のなかにあつて、今後も進めるという意味で削除しなくてよいのではないかと。

事務局

情報管理システムを更新し、利用者インターネットを導入するなど、図書館の考える IT 化は、一定済んでいる。

委員長	<p>次に、「向日市議会平成25年第1回定例会提出予定議案」についての報告を願うが、この報告については公開することにより、今後の市議会での予算審議への影響も考えられるため、秘密会にしたいと思うが、賛成の方は挙手願う。</p> <p>— 全員挙手 —</p>
委員長	<p>全員挙手により秘密会とする。</p> <p>(以下秘密会)</p> <p>(以上秘密会)</p>
委員長	<p>秘密会を解く。</p>
委員長	<p>閉会宣言</p>